

# あつとほーむってどんなところ？



## 仕事も子育ても両方たのしめる社会へ

あつとほーむは、働く女性が仕事と子育て両方楽しめる社会にすることを目的に、1998年に創業したお迎え付き夜間保育＆学童保育所です。あつとほーむがある地域は転入者が多く、いざという時頼れる親族、友人がいない家庭が多い土地であることから、実家のように子育てをサポートする場として小さなマンションの一室から活動をスタートさせました。その活動は、小学生の放課後保育、働く女性のための執筆や講演活動、サロンの開催へと広がり、あつとほーむのような場を他地域に展開するあつとほーむ力レッジ及びおうち保育園®協会へと発展しています。

子育て中の働く女性は、子どもに愛情を注ぎながら、やりがいのある仕事を続けることで社会に貢献したいという想いを持つつ、日々不安と葛藤を抱えています。これまでと同じように働けない、評価されない迷惑をかけているのではないかという不安と、子どもを預けてまで働いていいのかという葛藤です。毎日保育園の閉園時間に間に合うように仕事を切り上げ迎えに行き、家に帰ってご飯を作つて食べさせてお風呂に入れて、子どもが天使の寝顔になる頃にはもうぐつたり。夫婦一人で力を合わせても、心も身体も悲鳴を上げてしまいます。

本来、パパママが一番やるべきことは、笑顔で子どもに向き合うことです。心も身体も悲鳴を上げるその前に、あつとほーむで子どもを保育園にお迎えに行き、ご飯を食べてお風呂に入れば、家に帰つてから子どもとのコミュニケーションやお話の時間がたっぷり取れます。まさに、実家のようになどもたちを受け入れ、保育をすることで、パパママの気持ちの余裕が生まれ、笑顔で子どもと向き合えることにつながるのです。

働く女性が子どもを産んでも仕事を続けられる、2人目3人目の子どもがいても働き続けられるかもしれないと思える社会になれば、日本のGDPは上昇するし、少子化だつて解消されます。働く女性とその家族が今日も笑顔で過ごせるように、そして仕事も子育ても両方楽しめる社会になるように私たちも活動を続けてまいります。